

公民館だより

62.12 由良地区
公民館

高齢化社会を

生き抜くために

由良公民館長 小松忠衛

対あそ策協あ社え者ふ 化大題医
報策りのに議る会へるし社きを療急
告別、要閑会。で今化さた会く含、速
書提今点すか六のかとがへ影み年な
は案回にるら十諸ら問宮つの響、金高
公はふ報二問、題津て対を行
民にそれ告宮年題知を、應及政雇化
館つので書津三に恵市をよがば分用時
のい総み、市月適と民築り急す野、代
図て論まがに、切活ぐい豊速この住を迎
書はのす出お宮に力るてかにとみ宅迎
館後み。さけ津対をみいで迫はな、え、
にのに百れる市応結のく生つ必至育社
あ機と貢て高高し集問たきて至市等会
り会ど余い齡齡てし題めがいで市等会
まにめりま者者いてとにいるあ民々福
すし、のすへ対く、しはの。り生多社
。ま各もの化策必高て、あ、活く、
学す論ので、推要齡と高る、高にの保
習へで、対進が化ら齡へ、齡も問健

三
(1) ② ①基るてに、共問一
と活に生康人本。、対家通題方
で動、涯でとの
あを文に生人理
る振化わきの念
。興やたがふは、
し、ボ学のいれ
豊上機習あいと連
かツ機習あいと連
な、会社の連帶に
入リを会を支
づくり充実つえ
り工するら
図シと
るヨと
。ンも 健

市応庭ので、
民しや課な高
の、地題く齡
合世域で、者
意代ありべ
形間、又、て問題
成相を互市行の
図の民政世
つ理一に代單
て解人よにに
い、ひる関
く交と対わ齡
要をがと共近
が通真共近
がじ摯にでの

(2) ①
祉積ン育なるこ民経高 施
齡世施極テ、生ことと驗齡高策
化代策的イ余きとはし、者齡展
の間ななア暇方と、て能が者開
ものど健活、をな地、力、のの
たふを康動文可る域仕を長自方
られ展づな化能。全事発年立向
すあ開くど活にこ体や揮のと、
諸いしりの動する地し間社
問題とて対社のるし発域、に会
題連い策会機たた展の自蓄參
は帶くや參会め主に活立積加
、意必、加のに体大動しさ
高識要市へ拡は的きにたれ
齡のが独の大、く参一た
者釀あ自促、生積寄加人知
た成るの進ボ涯極与すの識
け、福、ラ教的する市、

(4) (3)

どを、ア後つ負の、入女、の極アしで情にのと、啓会育普るの
官きは介さ、て担介まの性婦展的活たあとお精すま発を、遍と問
民めじ護れ婦非に護た8は入開施動がる連い神るたをと学的い題
一細め負て人常なは、7平問が策、つ。帶てにた、根ら校なうで
体やと担く問につ、在%均題必や世で、
にかすをる題閑て嫁宅が寿に要、代、
よなる家とはわい、寝女命対で生間相
る対男族思、りる妻た性もする涯交流扶
風応性全わよのの、きで長るる教流扶
土がの員れり深が娘り孤く配。育を助
づ望意でる一い現な老老、慮
くま識分。層問実ど人期ひ
りれ変担 ク題で女や間と
のる革す 口で、性痴がり
展。をる あ婦に呆長暮
開 図他 ズり人大性いし
る、 ア、にき老。の
な夫 ツ今とな人 老

がしなスは生ラえ平、
必、構の、ズイフ均高
要地成受单るフツ寿齡
と域員けにとスア命化
な社と手福予タリの社
る会しと祉測イ、伸会
。のてい施さル市びへ
發、う策れなど一ら基
展知だのるど一ら基
に識け対。に人、本
責、で象しもひ人の
重經な者た、と生認
な驗くあがかり八識
役、るつなり十
割能社いてり生年
を力会は、なき時
果をのサ高変方代
す発主、齡化やを
場揮要ビ者が、迎

に活用して下さい。

に知課めいこ上にでテと以總宮、
対と題にのうの六つ2ンな上人津宮
応活とはあし後十い0ボリの口市津
し力し、るた期五で、が、總へに市
てをて高、現高歳高4早府人1おに
い結と齡ふ状齡以齡%い平口月い
く集ら者るの者上化、。均に1てけれ
こしえへさ中のが世へは対日はる
とて、化とで占高顯屋由、す現、高
が、市、宮、め齡著、良全る在昭齡
必高民問津誰る者で日地國割、和者
要齡一題、も割で、ケ区平合に六の
で化人ををが合あ5谷は均は占十現
あ社ひ市築健もり人、よ、め二状
る会と民い康高七に養昭り1る年
。のりぐてでい十1老和高7六住
諸がるい生、五人、六齡・十民
問、みくき、歳以日十化5五登
題英のたが、以上置年の%歳錄

主事 中西俊夫
一、四部対抗球技大会 八月十四日
夏にしては比較的涼しさを感じさせられる
絶好の天候、和氣あいあいの中にも緊張感
ただよう試合の進行、公式試合やプロ野球

(注) 高齢化社会の現状の中では、行政による施策の展開、市民のコミュニケーション活動、協会・福祉・教育関係機関、各種団体等の民間活動が、相互理解に基づき公私ともに力を發揮し、それぞれの機能、役割を発揮しその施策においては、市民の主体性を十分尊重して、その活力が各領域で發揮できるよう配慮が必要である。そこで、市民の「参加と連帯」に支えられるたゞ「参加する福祉」「みのりある生涯教育へ学習」、「明るく健康な家庭づくり」への風土づくりが必要である。

一、盆踊り　八月二十三日午後八時から
昨年も皆さんのご協力で盛会になりました。今年もを願つて、各区分館長の放送によつて、皆さんを求めて、自治会、婦人会、老友会に協力を過んによびかけてもらいましたところ、八時過ぎにはつぎつぎと踊り手さんがあつたりました。重の輪が二重にと大変な盛況でありました。

特に婦人会の方々には、踊りの練習日を多くもつてもらうなど、当日には変装出場をこらしての協力をいたしました。

○	成績表	青年男子	優勝	準優勝	一般優勝	優勝	優勝	準優勝	一般優勝	優勝	準優勝	優勝	部	第一	第二	第三	第四	部	野球部	トボ第三部	ソフ第一部	野球部	軟式野球部	第一	第二	第三	第四	部
---	-----	------	----	-----	------	----	----	-----	------	----	-----	----	---	----	----	----	----	---	-----	-------	-------	-----	-------	----	----	----	----	---

ななどでは感じる事が多い、人と人の予選では、汗の中の熱戦でありました。時間切れのとぎ、はからずも同点、勝負がたつ。ジヤンケンの目的でいたしました。

平素は、消防団に對し格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。すでに回覧にて御承知の事と存りますが、今度宮津市全域のサイン吹鳴が、宮津与謝消防署から直接操作できる設備へ集中制御方式(イ)が完了し、十一月五日より始動し吹鳴しております。

サイレン吹鳴の集中制御方式について

宮津市消防団由来分団

(3) 壱	(2) ビ	(1) アルバム七冊 主事在任十年間における由良公民館活動の記録を、一六〇〇枚のスナップ写真とし、アルバムに収めたものです。	不可 贈付
萬職域	対抗ソフ	舞鶴信用金庫由良支店	不可 付
円	トボ	大會賞品	間平克巳氏
	舞鶴	由良支店	間平克巳氏
	信	金庫由良支店	間平克巳氏
	用	金庫由良支店	間平克巳氏
	金	金庫由良支店	間平克巳氏
	庫	金庫由良支店	間平克巳氏
	由	金庫由良支店	間平克巳氏
	良	金庫由良支店	間平克巳氏
	支	金庫由良支店	間平克巳氏
	店	金庫由良支店	間平克巳氏
	殿	金庫由良支店	間平克巳氏

ましたこと、出展者の皆さん。日頃の精進に敬意を表したいと思います。それには、毎年設けていただく小室桂泉先生の茶席、この文化祭を一段と格調高いものとしていただきました。この文化祭の盛りあがりの原動力は、なんであろう、地元産とれたての野菜、果物の廉価販売、日常生活不用品の販売等々に人気があつたようです。それにもまして人気の集中は、うどん・せんざいのバザー店、席は常に満席の状態裏方さんはお忙しのようでした。これをお立派に実行された婦人会の方々に敬意を表するとともに、由良ならではの文化化祭を開くことができました。これをお礼申しあげます。

◆ 宮津スポーツエスティバル87 ◆

◇
バル 87

夏が終りを告げ、学校も二学期の授業が始まり、運動会シズン到来の中、九月二十日、私達宮津に在住する婦人の祭典、"宮津公園スポーツフェスティバル87"が盛大に島崎公園で行われました。婦人の健康を守り、地域の結束を目的に掲げ、宮津全域を十一地区に分け、約千四百名の婦人会としで、一チラシに分けまます。選定から当日の準備に到るまでの打合せに約十回宮津へ出かけ協議致しました。段々話題が煮つまつてまいりますと共に実行委員会も

(4) 由良区民運動会のために
五千円 宮津市農協由良支所殿
由良区民運動会のために
参一千円 上石浦 藤本 藤
文化祭に出品していただきたい布ぞうり
十五足を公民館で希望者のためにお分
けした金額

健康いろはカルタ

やまとらみの記

8

論より実行、塩分は高血圧に悪い。大酒は肝臓に毒。
「わかつちやいるけど、止められない」と
う人は、本当に悪いと思つていないから
だ。自分の体が可愛ければ、言訳は止め
て実行すること。

に従いて則を越えず」というのが理想ではあるが。

由良驥在所
出口 雅善

三

雅
花

三
にま
ひつたくり)すりにご用心
京都ミ二広報紙でも、お知らせしましたよう
に思ふ
京都府下では、ひつたくりが続発してい
る
☆☆郵便局や銀行の行き帰りには
○○大金の持ち運びは二人以上で
○自転車、バイクのかごには現金を入
れなさい
○ハンドバックなどは車道の反対側の
脇にかかる
等を厳守して下さい。

○チヨットそこまでの外出にも、力ギ
○○かけ励行
りお出かけには、隣近所に声かけ励行
りやすみ前には、家族みんなで戸締
り確認

事と立年　のな
さちそ故い寄始由防り早はじめ
いよこのいりに良犯まいものに
つで防ま警すに活しめたが。で今年
と止し戒るお動きが実例年どおり、余すところ一ヶ月と
し樂しなどを実施していります。今も年末年始
注いお正月を迎えるたため、金融機関
意を怠らないようにしておいて、
一人一人の用心が犯罪や

◎ あいさつは心を結ぶにじの橋
◎ あいさつで結ぶみんなの心と心
(由小栗小栗中道徳教育推進連絡会)
◎ おはようの声がきこえる明るい家庭
◎ ねえ母さんぼくも言えるよ「ありがとう」
(由良幼小母親委員会)

京乗で藏さ地すてたのか くとてがこのつ燻余れ
 こ、りあん藏。姿でけここい来拝とにたんり、今
 の大、りの「さそこを、てのどうらんでともだに化年
 お坂あ、本とんの拝そ活おここれでし思のよも粧八
 地でる、地親を願世んの躍地そといたわのうき直月
 藏さいさのし、いのだやし藏がで地た。れよなれしを旬、
 さかはん語ん身を苦人さたさ有あ藏おしたう感いを、
 んん淨せりで代こ患びし有ん難りさ地か年でじにし、
 はに瑠うがきりめかとく名はい、ん藏し寄、がなて如
 、興璃大、た地てらはてな、のこにさ、り前なつ帰意
 い行や夫安の藏、救、美仏平だれ、ん八ののくてえ寺
 つさ歌、寿で、由いすし師安とかよの百人方なしつの
 頃れ舞と、すと良給つい快末思ら、姿年もがつまで地
 、た伎し厨。あのえか、慶かいも近は前多親てつ來藏
 たものて子こが人とり智のらま拝い、のかし、てらさ
 れの外説王のめは祈心慧手鎌すみ姿今私みス、れん
 がで題経の、つをにに倉。續の度達たがツ見まが
 作しとの物焼、こた打あな初
 つたし節語鐵焼ののたふるめ
 た。てにり地鉄おでれれもに
 いだつ祖うた達た。さ

と。さ良り あ
 に色んの！身と
 ついと歴ズ代が
 いろ一史とりき
 てと緒やし地
 教由に文て藏
 え良勉化続の
 ての強財けこ
 頂こしとると
 きとていこを
 たでいうと書
 い知きこにき
 とつたとな出
 へ思ていにりし
 小いおとつまに
 谷まら思いしし
 一すれいてたて
 郎。るま、。
 こす皆由シ

まつ、は将慶とたえは由確つ修も
 せてこそ像のでもで明良認て理の
 んいのの「作すのはらのさ、所か
 る快金」で、が、か如れ巧で、
 へと慶剛執、と如鹿で意た匠補長
 昭いの院金重、こ意原は寺訛安修い
 和う地の剛文ろ寺のあにで阿さ間
 六よ藏末神」がに金ります弥れの
 十りさ寺像に、返剛まつ。へた疑
 二しんと、指こさ院せらし快際問
 年かが伝が定のれにんれか慶、で
 十たそえあさ金て一がるし、胎し
 一がのてりれ剛き時、よ、の内た
 月なついて院たあ如うど作にが
 二いなますいにのず意にので墨、
 十のがすしるはだけ寺なよあ書京
 日かり。、「とらのつうるの都
 」もをそ如深同いれ言たにこ銘の
 知物れ意沙じうていのしどが國
 れ語で寺大快こい伝かてがあ宝